キャリアアップ通信

Vol.4　1月号

発行：医療局職員課

はじめに

あけましておめでとうございます！岩手県医療局職員課人事担当です。今年も、よろしくお願いします。

県立病院において資格取得し活躍している職員紹介の第４号をお届けします。

今月は**助産師内部養成内定者の養成校合格者、専門臨床工学技士、病態栄養認定管理栄養士**の皆様を紹介します。今後の参考にしていただければと思います。

助産師への道（内部養成）　（県立病院全体で４名）

【助産師内部養成制度】

県立病院で働く看護師で、助産師として働く意欲のある方の資格取得を全面サポートする制度です！

【要件】

１、在職１年以上かつ、概ね 30 歳未満の看護職員

２、教育機関の入学に合格し、受入れが認めらた者

【服務の取り扱い】

派遣中は出張の取り扱い（身分は医療局職員のまま）

派遣中も給与支給

入学試験、修了試験等に出席するための旅費を支給

入学検定料、入学金、授業料及び実習料を医療局が負担

【助産師資格取得後】

免許取得後は、県北・沿岸の病院に配属になります。

今年度の内部養成は**５名**の方が内定しており、早くも１名が養成校の入学試験に合格しましたので、紹介します（下田さん）

専門臨床工学技士への道　（呼吸治療、不整脈治療など県立病院全体でで５名）

【専門臨床工学技士とは】

呼吸治療や不整脈治療等の各領域業務に携わり業務内容を適切に把握し、指導的立場で専門的治療の対応ができる能力（知識・技術・技能）を習得した臨床工学技士

【要件】

下記を満たした者が、検定試験を受けることができます。

１、医療系国家資格保有

２、当該領域の指定講習会を履修済み

【服務の取り扱い】

各種研修、学会等の旅費等を支給

→詳細は川崎さんの記事をご覧ください！

病態栄養認定管理栄養士への道　（県立病院全体で 14 名）

【病態栄養認定管理栄養士とは】

病院などの臨床現場において、患者の栄養状態の評価、栄養補給、栄養教育などの栄養管理を適切に行える高度な知識と技術をもった管理栄養士

【要件】

下記を満たした者が、認定試験を受けることができます。

１、管理栄養士免許保有

２、日本病態栄養学会の会員歴が２年以上ある

３、医療機関での栄養管理業務の経験が３年以上ある

４、日本病態栄養学会の学会活動として 10 単位以上を取得している

５、栄養管理に関する５症例のレポートを提出する

６、日本病態栄養学会主催の教育セミナーを受講している

【服務の取り扱い】

各種研修、学会の旅費等を支給

→詳細は齋藤さんの記事をご覧ください！

【問合せ：医療局職員課人事担当　☎019-629-6861　研修担当☎019-629-6321】

助産師内部養成候補者（助産師養成校合格）

磐井病院　3西病棟　看護師

下田　美和　さん

Q　助産師資格を取得しようと思ったきっかけを教えてください。

　看護学生時代の母性看護学実習で出産を見学した時、生命の誕生に感動し、私も出産に関わりたいと思い、小児科看護師として働き始めました。看護師として働く中で、様々な妊産婦に寄り添い母子2人の命を預かる助産師をみて、強くあこがれを感じ、助産師になりたいと思いました。

Q　養成校受験のために取り組んだことを教えてください。

　私は一般受験で助産学校を受けたので、試験に必要な学科（母性・小児看護学、基礎看護学）の国家試験問題集を購入し、受験に臨みました。面接では答えることを細かく決めると、忘れたときにパニックになるので、これだけは伝えたいと思うものを決め面接に臨みました。

Q　来年度から学生として一年過ごしますが、今の心境を教えてください。

　新型コロナウイルスなど、今まで経験したことのない状況もあり、どのような実習になるのかと不安もありますが、応援して下さる方の期待に応えられるよう努力し、資格取得を目指していきます。

Q　晴れて助産師資格を取得したら、どのような助産師になりたいですか。

　妊娠・出産される方やその家族の方一人ひとりに寄り添い、人生の中での大きなイベントである出産を「この人がいて良かった」と思って頂けるような助産師になりたいです。

Q　これから内部養成を目指す方へのアドバイスをお願いします。

　医療局には自分の希望を叶えるための技術や資格取得できるシステムがあるので、職場の上司や仲間に相談することが大切だと思います。

Q　最後に一言お願いします。

　働きながらの受験準備は大変でしたが、職場や家族の協力があって、何とか合格することが出来ました。

不整脈治療専門臨床工学技士、呼吸治療専門臨床工学技士

胆沢病院　臨床工学技術科　臨床工学技士
川崎　直人　さん

Q　<u>資格取得のきっかけを教えてください。</u>
　心臓カテーテル業務に従事する中で、心臓の解剖や心電図に関する知識不足を痛感し、基礎的な知識の習得を兼ね不整脈専門臨床工学技士の資格取得に挑戦しようと思いました。その後、以前から興味があった呼吸治療専門臨床工学技士を目指し、取得に至りました。

Q　<u>取得までの流れはどうでしたか。</u>
　専門臨床工学技士を取得するには、①実務経験が5年以上あり、現在も従事している②学会参加などで得られる単位を取得している③当該領域の検定試験に合格しているなどといった条件があります。また、専門臨床工学技士の検定試験を受験するためには、当該領域の講習会に参加する必要があります。

Q　<u>試験や講習会の様子を教えてください。</u>
　いずれの試験においても基本的な知識から最新の機器や治療法についても出題されるため、自分が経験した事がない業務についても十分に理解しなければいけない点が大変でした。講習会の休み時間等に全国の臨床工学技士と意見交換をし、刺激を受けた事は良い思い出です。

Q　<u>資格取得後の院内での活動について教えてください。</u>
　呼吸治療に関しては、医師をはじめとする救急看護認定看護師や理学療法士が参加する呼吸ケアチーム（RST）に参加しており、人工呼吸器装着患者の治療に介入し、人工呼吸器からの早期離脱や質の高い医療の提供などを目的に活動を行なっています。不整脈治療に関しての業務内容は変わりませんが、以前よりも多くの知識を活かして問題にアプローチすることで、より安全な医療を提供できるようになったと感じています。

Q　<u>一日の流れを教えてください。</u>
　週交代で業務をローテーションしているため、その時々でスケジュールが変わります。透析室業務、カテーテルアブレーション治療や心臓カテーテル治療、植込み型心臓電気デバイス関連などの循環器業務、ロボット支援手術などの手術室業務、医療機器管理などさまざま分野で業務を行なっています。

Q　<u>最後に一言お願いします。</u>
　臨床工学技士は、世界中で猛威を奮っている新型コロナウイルスに感染した重症患者の最後の砦となるECMO（エクモ）をはじめ、高度な医療機器を扱う上で欠かすことができない重要な職種です。そのため、日々から生命維持管理装置に関する広範囲な学習の研鑽を継続する必要があり大変な部分もありますが、知識の習得と経験を重ねることで”ヒト”として自分自身の成長を実感できる魅力があると感じています。
　岩手県医療局に就職し、様々な施設での業務経験や先輩の存在は、資格取得において大きな強みになりました。今後はこの資格を、臨床技術提供のみならず後輩の育成や医療安全といった面にも活かしたいと考えています。

病態栄養認定管理栄養士

病態栄養認定管理栄養士

東和病院　栄養管理科　主任管理栄養士

齋藤　亜矢子　さん

Q　資格取得のきっかけを教えてください。

栄養指導や NST の活動をする中で、病態に対する知識の必要性を感じることが多くありました。また、がん病態栄養専門管理栄養士は、がんサロンの立ち上げに携わる機会があり、がん患者さんから食事の相談を受けることが多くなったことで、専門的な知識と技術を得たいと思ったことがきっかけです。

Q　取得までの流れはどうでしたか。

病態栄養認定管理栄養士になるには、3 年以上の医療機関での栄養管理業務経験や学会やセミナーへの参加、栄養管理に関する症例レポートの提出を行い、その上で認定試験に合格する必要があります。病態栄養管理栄養士になると、がん、糖尿病、腎臓病の各病態栄養専門管理栄養士の資格取得が可能となります。

Q　研修中の様子を教えてください。

業務と並行して、症例レポートを作成するのは、なかなか時間が取れずに大変でしたが、治療の全体像を見ることが可能となり、栄養療法も治療の一環であると改めて気づくことが出来ました。また、カルテの見方や自分が記載するときの勉強にもなりました。セミナーでは、全国各地の管理栄養士と一緒に症例検討を行うことで多くの刺激をいただきました。

Q　資格取得後の院内での活動を教えてください。

専門的な業務のみに従事することはありませんが、試験に向けて勉強したことで、自己のベースアップになり、さらに患者に寄り添うことが可能となります。

Q　一日のタイムスケジュールを教えてください。

午前中は外来患者の栄養指導と前日の入院患者の情報収集や栄養管理計画書の作成を行います。昼食時には、入院患者さんの食事の様子を確認するために病棟に行きます。午後は、入院患者の栄養指導、栄養サポートチームの回診カンファレンスや褥瘡回診に行きます。褥瘡治療の一環で医師や看護師と共に在宅訪問に行くこともあります。給食業務は業務委託していますが、献立のチェックや食事の確認、管理を行います。

Q　これから資格取得を目指す方へアドバイスをお願いします。

現在、さまざまな分野の専門資格が新設されています。興味を持った分野の資格にチャレンジすることで、多くのことを学び、業務への意欲にも繋がると思います。

今後も様々な職種でスキルアップしている職員を紹介していきますのでお楽しみに☆☆